

日本グランプリシリーズ グレード3 2023水戸招待陸上

新型コロナウイルス感染症対策のガイドライン



※新型コロナウイルス感染症の状況などによりガイドラインが変更になる可能性があります。

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大会関係者に対して、安心して参加・観覧いただくために日本陸上競技連盟のガイダンスに準じ、作成したものであり、今後の状況などにより変更になる可能性があります。

下記の項目をよくお読みいただき、安心・安全な大会運営にご協力いただきますようお願いいたします。

1 大会前の対応

大会開催1週間前から大会当日までの体調等について

以下の項目に、1つでも該当する項目があれば参加は認めない。

- ① 平熱を超える発熱
- ② 咳（せき）、喉の痛み等の風邪とみられる症状
- ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ④ 嗅覚や味覚の異常
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症において陽性診断とされた方との濃厚接触がある場合
- ⑥ 同居家族や身近な知人等に感染が疑われる方がいる場合

2 大会当日の対応について

（1）大会関係者への対応

（大会役員・競技役員・運営スタッフ・選手・チーム関係者・補助員・ボランティア・メディア等）

- ① 3密（密集・密接・密閉）を避けた行動を徹底し、フィジカルディスタンスを確保すること。
- ② マスクを必ず着用し、咳エチケットにも配慮すること。
- ③ 鼻水や唾液の付いたゴミやマスク、飲みきれなかったドリンクなどは各自持ち帰ること。
また、その他のゴミに関しても原則、各自持ち帰ること。
- ④ 設置してあるアルコール消毒液をこまめに利用して感染予防に努めること。
- ⑤ トイレ等に並ぶ際は、前後の人と十分距離を確保すること。

（2）参加者（選手・コーチ等）の対応

- ① 緊急時等の連絡対応のため、エントリー時にメッセージ配信機能へ必ず登録すること。
- ② 競技中やウォーミングアップ中を除き、マスクは必ず着用すること。
- ③ 共用の競技用具使用後は手洗い・手指の消毒を行うこと。
- ④ 運動中は唾や痰を極力吐かないこと。
- ⑤ 鼻水や唾液の付いたゴミやマスク、飲みきれなかった飲み物等は競技場に放置せず各自持ち帰り、自宅で処分すること。

（3）観覧者の対応

- ① 当日のアルコール消毒を行うこと。
- ② 発熱、咳、倦怠感、咽喉痛などがみられる場合は観覧ができない。

- ③ 会場内ではマスクを必ず着用すること。
- ④ 大きな声を出した応援・会話はしないこと。
- ⑤ 写真・動画の撮影をする場合（デジタルカメラ・一眼レフカメラ・ビデオカメラ）は、撮影許可申請書を提出し、撮影許可シールを見える場所に貼ること。

3 出場辞退及び停止、来場停止及び拒否等の措置について

(1) 感染者への対応

【症状がある場合】発症日＝症状が出現した日から、10日以上かつ症状軽快後72時間経過後（または症状軽快後24時間以上空けて2回PCR等の検査を行い、陰性だった場合）に療養解除となる。

【症状がない場合】検体採取日から7日経過後に療養解除となります。

【無症状者が経過中に症状が出た場合】当初無症状の人であっても、途中で症状が出現した場合、発症から10日間は感染性があるとされているため、発症日を起算日とする。

療養解除については、保健所の指導に従うこと。

※療養解除基準は変更される可能性がある。

(2) 濃厚接触者への対応／濃厚接触者の待機期間について

原則7日間で8日目に解除。ただし、4・5日目の抗原定性検査キットで陰性確認後、5日目から解除が可能（7日間は、検温など自身による健康状態の確認等を求めること）

(3) 感染疑い者への対応

厚生労働省の薬事承認を受けた抗原定性検査キットを使用し、検査をすることを推奨する。

次の①および②の両方の条件を満たしている場合、大会の出場を認めるものとする。

① 感染疑い症状の発症後に少なくとも8日が経過している。

（8日が経過している：発症日を0日として8日間のこと。）

② 薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも3日が経過している。

（3日が経過している：解熱日・症状消失日を0日として3日間のこと。）

(4) 所属する学校や所属において感染者・濃厚接触者が発生した場合の対応

大会3週間前から当日までに、所属する学校の学級において感染者及び濃厚接触者が発生した場合には必ず大会事務局へ報告すること。学級閉鎖・休校等の措置が取られている場合には大会への出場及び参加は認めない。

4 緊急時の対応

大会当日に新型コロナウイルス感染症の感染者や感染が疑われる方が来場した場合、また、大会終了2週間後における発熱などの感染症状があった場合は次の対応をとるものとする。

【主催者が行うこと】

(1) 体調不良者（感染が疑われる者）が発生した場合

① 体調不良者（感染が疑われる者）が発生した場合は、速やかに帰宅していただく。

② 当該者にかかりつけ医の有無を確認し、いない場合には水戸赤十字病院（診療・検査機関指定病院）を案内する。

③ 体調不良者（感染が疑われる者）が利用した場所・用器具等はアルコール消毒すること。

(2) 感染者が大会に関わっていたことが判明した場合

① 大会関係者から報告を受けた場合は、水戸市保健所に速やかに連絡し指示に従うこと。

② 水戸市保健所から参加者名簿を求められた場合、速やかに提出するものとする。

- ③ 感染者の個人情報、新型コロナウイルス感染症対策にのみ使用するものとし、感染者が差別されないように秘匿すること。

【大会に関わる全ての人が行うこと】

- (1) 自身が感染者となった場合
- ① 検査の結果、陽性と判断された場合、水戸市保健所の指示に従うこと。
 - ② 必ず大会事務局に報告すること。
 - ③ 自身の所属する企業及び団体等が定める新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン等に従い行動すること。
- (2) 自身に感染の疑いが生じた場合
- ① 感染症状が見られた場合は、速やかに大会事務局に報告・相談すること。
 - ② 大会に関わる全ての方は、自身の所属する企業及び団体等が定める新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン等に従い行動すること。
- (3) 濃厚接触者となった場合
- ① 必ず大会事務局に報告すること。
 - ② 自身の所属する企業及び団体等が定める新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン等に従い行動すること。
- (4) その他
- 主催者は大会に関わる全ての方の新型コロナウイルス感染症に対するいかなる責任も負わない。

【問い合わせ先】

〒310-0913 茨城県水戸市見川町 2256

○大会事務局

(公財) 水戸市スポーツ振興協会

事業課スポーツコンベンション推進係

電話：029-243-4592

※電話の問い合わせについては平日のみで、8時30分～17時15分までとなります。

メール：maas.event@crux.ocn.ne.jp